

ほほえみ

法人経営理念

『地域、利用者と共に職員自らによる
福祉価値の創造と
永続的な幸福生活の追求』

施設理念

『私たちは、利用される一人ひとりと
手をつなぎ、心をあわせ、
だれもが自分らしさを大切にできる
ことを原点とします。』

「お一人おひとりが、
ウェルビーイングな年に！」

理事長

笠ヶ瀬 慶造



健やかな新年をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。

日頃より、「社会福祉法人
さくま」の運営に対しまして、
ご利用者、ご家族ならびに地
域の皆様よりご支援とご協力

をいただき、心より感謝申し上げます。

昨今の社会情勢は、なかなか終わりの見えない
物価高や国家間紛争、地球温暖化に起因する大規模
災害が顕著にみられています。将来予測が難しい
複雑・曖昧なご時世につき、現在、国が取り組んで
いる少子化対策や働き方改革でこの国が抱える課題
が、わずかでも解消されればよいのですが一筋縄で
はいかないものです。

冒頭の”ウェルビーイング“は、well(よい)と

Being(状態)からなる言葉で、「個人や社会の
よい状態のこと」で、健康と同じように日常生活の
一要素で、社会的、経済的、環境的な状況によって
一年となりますことをお祈りいたします。

決められる」と世界保健機関（WHO）では紹介して
います。“よい状態”ってどんな状態なのか？とても
曖昧な定義ですが、“よい状態”が個々に違うので
仕方ないのでしょう。SDGsの採択で取り上げら
れ浸透してきた言葉で、SDGs後の二〇三〇年
からの次なる目標としてSWGs（Sustainable
Well-being Goals）と”ウェルビーイング“が盛り
込まれた目標が国際機関や企業により提唱され始め
ています。街中と比べて中山間地域である”さくま“
では、当然ながら地域性、人口数、年齢層、自然環
境など様々な点が違いますので、この地域の実情に
あわせて福祉サービスが醸成されれば良いと考えて
います。現状が劇的に変わるものではありませんが、
着実に皆様の幸せにつながる運営に心がけてまいり
ます。本年も、ご利用者ご家族のことは当然ですが、
職員個々を大切にする働きやすい施設を目指し、
多様化・複雑化する地域生活課題の解決に取り組ん
でまいります。

本年も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願
い申し上げるとともに、皆様がウェルビーイングな

新しい車両が仲間入りしました！

今回、公益財団法人鈴木道雄記念財団の福祉車両及び電動車いす寄贈事業により福祉車両を1台ご寄贈いただきました。山間部に位置し、移動の負担が大きい中で4人乗りにも車いすが乗れる仕様にもできる福祉車両は使い勝手が良くとても重宝します。

地域福祉の向上に対するご支援に、心より感謝申し上げます。



車両後部のスロープから車椅子を乗せることができます。車内は広く乗り降りが快適です。安全、大切に使用させていただきます。

車椅子を寄贈いただきました。

生命保険協会静岡県協会浜松地区様より車椅子1台をご寄贈いただきました。

生命保険事業に携わる社員の皆様からの募金により1997年からこの活動を続けておられます。ご入居者だけではなく、施設を利用される多くの方にお使いいただきより良いサービス提供につなげていきたいと思います。

ご支援ありがとうございます。



さくまの里祭り

秋晴れの気持ちの良いお天気の中、さくまの里祭りが行われました。

当日は職員も皆、法被を着てお祭りムードを盛り上げました。

お馴染みのたこ焼きや五平餅の他にも、今年は手作りのアクセサリーやカヌレなどの販売もあり、お孫さんへのお土産にと買われる方もいらっしゃって売り切れるほどの大盛況でした。

余興では職員の演芸の他、ボランティアの方に樽太鼓の披露をしていただきました。利用者の皆様も手拍子で盛り上げてくださいり、とても楽しい1日となりました。



どのアクセサリーにしようかな。



樽太鼓の音がお祭りを
盛り上げてくれました。



樽太鼓に合わせてみんなで
楽しく踊りました。



余興を披露する職員を見て、普段と違う様子に利用者の皆様も笑顔を見せてくださいました。



元気はつらつ教室参加者募集中

さくまの里では浜松市からの委託を受け、元気はつらつ教室を開催しています。
「何か少しやってみたいな」「家にいるだけでなくちょっと体を動かしたいな」
そんな風に思っていらっしゃる方はぜひ元気はつらつ教室へ来てみませんか？

参加対象者

事業対象者または、要支援1・2の認定を受けた方で、参加が望ましいと判断された方
※地域包括支援センターのチェックリストがありますので、まずはお問い合わせください。

利用料金

昼食・往復送迎・レクリエーション代込みで、1回あたり1,138円です。
(ただし一定の所得がある方は1,488円または1,838円となります。)

開催場所

さくまの里内 元気はつらつ教室フロア

実施日時

週1回（毎週水曜日または金曜日のどちらか） 10:00～15:00

お問い合わせ先

● 地域包括支援センター北遠中央 ☎ 053-969-0088
● 特別養護老人ホームさくまの里 ☎ 053-965-1855



元気はつらつ教室利用者・スタッフの声



* ここを利用するキッカケは何でしたか？

娘が家で一人でいるのを心配してすすめてくれただよ。
ここへ来てる人が声をかけてくれたよ。
包括からお話があって、行ってみようかなあと思ったよ。



* ここが良いと思うところは何ですか？

なんてったって送迎付きで、おいしい昼ごはんも出してくれるよ。お茶も出してくれて至れり尽くせりだよ。
いつもみんなとのお話が弾んでうるさいぐらいで、行くのが待ち遠しいよ。

* スタッフから皆様へ

元気はつらつ教室は、まだまだお元気な方ばかりですので、多くのことをご本人にしていただいています。皆さんの得意なことを逆に教えてもらいながら活動することがたくさんあります。

体操や趣味の活動等しますが、難しいことはしませんので、安心していらしてください。

さくまの里管理栄養士おススメ



「風邪＆冷え症対策のメニューをご紹介」

材料 (3人分)

- 豚バラスライス 200g
- 長ねぎ 1/2本
- 玉ねぎ 1/4玉
- にんじん 1/4本
- A
 - おろしにんにく 小さじ1
 - 鶏ガラスープのもと 小さじ1
 - 酒 大さじ2
 - 塩コショウ 少々



豚バラ肉の旨塩ねぎ炒め

作り方

- ① 豚肉は半分程度に切る。長ねぎはやや大きめの斜め切り、にんじんは銀杏切りなどの食べやすい大きさに切る。玉ねぎは小さめのくし型に切ると火が通りやすい。
- ② 長ねぎをフライパンで焼き、焼き色を付ける。
- ③ にんじん、玉ねぎは耐熱容器に入れ水少量を振りかけ、ふんわりラップをして電子レンジで3~4分ほど加熱する。
- ④ ②のフライパンに③と豚肉を入れ、豚肉の色が変わるまで炒める。色が変わったらAの調味料を入れてさらに炒める。最後に塩コショウで味を調える。

栄養コラム

人の身体は冬の寒さに対抗するエネルギーを作る為にビタミンB群を使います。不足すると体の中でエネルギー代謝や体温調節ができず、疲労や冷え性、肌荒れなどの原因となります。今回のレシピでは、ビタミンB1を多く含む豚肉と、風邪予防で有名な長ねぎを使用しました。長ねぎやニンニクのにおいの成分「アリシン」や、玉ねぎに含まれる「硫化アリル」はビタミンB1の働きを助けてくれます。ビタミンB1には細い血管を広げ、血行を良くする働きもあるため、冷え性改善にも効果が期待できますよ。

さくまの里 稼働状況(11月)

サービス	定 員	利用者数(1日平均・月末時点)
特別養護老人ホーム(入居)	44名	45.6名
短期入所生活介護(ショートステイ)	20名	19.5名※特養空床利用有
通所介護(デイサービス)	一般型	25名/日
	認知症対応型	8名/日
訪問介護(ホームヘルプサービス)	—	8.1名
高齢者福祉センター(生活支援ハウス)	19名	6.0名

随時お申し込み受付中。早急な特養入所をご希望の方はお問い合わせください。

職員募集強化中

・介護職員 ・看護職員 ・ケアマネジャー ・調理員

1日2時間から可能! 短時間パートもご相談下さい!!

給与 人事院勧告準拠 ・正職員(高卒)183,500~231,100円 ・パート職員1,034~1,300円

その他各種手当有り 年1回定昇有り ※職種による初任給額の変動有り

賞与 年2回(2023年度正職員実績4.50ヶ月)

研修 研修体制充実(一般職員研修、管理者研修、専門研修、勉強会(各種))

福利厚生 聖隸健保組合加入 聖隸互助会制度充実(医療費、分娩費、映画館チケット代補助他)

入職支援金制度
を始めました

正職員

(週40時間以上のパート契約を含む)

…2年間で最大50万円支給

非常勤職員

(週20時間以上の契約内容の場合)

…2年間で最大15万円支給

※別途支給規程あり

お気軽にお問い合わせ
合わせください

お問い合わせ

社会福祉法人さくま さくまの里

☎ 053-965-1855

担当:運営サービス課
中野、奥山



門松ありがとうございました



ボランティアの皆様により玄関に手作りの門松を飾っていただきました。おかげで気持ちも新たに新年を迎えることができました。皆様の温かいお心遣いに感謝いたします。

社会福祉法人 さくま
「さくまの里」

- 特別養護老人ホーム
- デイサービスセンター(一般型)
- 高齢者生活福祉センター
- ホームヘルプサービスセンター
- 在宅介護支援センター

〒431-3908
静岡県浜松市天竜区佐久間町中部18-15
TEL: 053-965-1855

発行責任者 中野 幸代

「一年の計は元旦にあり
私も年の初めに何か目標を持ち、達成できればいいなと考えています。
皆様にとっても良い一年でありますように。

編集後記

ご寄付・ボランティア

ありがとうございました。
(10~12月・順不同、敬称略)

ボランティア

- 佐久間そば友会
- 川合有志の会
- 伊藤利光

ご寄付

- 仲田美山
- 百々章央
- 太田清和
- 更生保護女性会
- 公益財団法人鈴木道雄記念財団
- 生命保険協会静岡県協会浜松地区
- 匿名(6名)